

広報 やまえ



山江グリーンツーリズム「さつまいも収穫体験」の様子

NOVEMBER
11 2005
月号
NO.194

- P2～3 産業祭
- P4 むらびとインタビュー
- P5～8 村内トピックス
- P9 医療適正化シリーズ
介護保険制度シリーズ
- P10～11 お知らせ
- P11 むらの動き

第23回 やまえ産業振興まつり



平成17年度第23回やまえ産業振興まつりを11月18日(金)から11月20日(日)までの3日間、山江村役場前特設会場を中心に好天の中、盛大に開催しました。

11月18日

午前9時より丸岡公園農村広場で、ゲートボール大会を開催しました。各地区から全13チームが出場し好ゲームが続出、熱戦の末、昨年に引き続き一丸チームが優勝しました。

11月19日

午前9時より農産物等の出品物の受付が始まり、野菜、果実、加工食品など、各家庭で育てた自慢の作品を手に、村民が次々に受付を済ませました。

今年には台風の影響が少なかったこともあり、雑穀類16点、果実類121点、根菜類85点、葉菜類59点、特産物13点、わが家の宝物(食品加工類)115点、工芸手芸品盆栽類41点、その他の加工類2点、合計452点の出品がありました。

今年の出品は前年と比べ90点の増で



した。

午後から九州農政局消費安全部、農業普及指導課による厳正な審査が行われ、別掲のとおり入賞者が決定しました。

また、役場前広場ではストラックアウト大会などが行われ、パーフェクト賞のDVDプレイヤーを指し、たくさんの子供達が歓声を上げていました。

11月20日

午前9時30分のくす玉割りとは爆竹を合図に、祭りはメイン行事へと入り、第1回目の福引大会では、豪華商品が当たることを望むたくさんの人で会場はいっぱいになりました。

1回目の福引大会が終わったあと、ステージでは表彰式に移り、長年現役として農林業振興に尽力された方や功労者に表彰状、感謝状、大会の入賞者に賞状の授与がそれぞれ行われました。主催者等の挨拶が終わったあと、ま



つりは演芸大会に入り、各地区の歌や踊りで会場がおおいに沸きました。その後中学生が総合学習の時間に学んだ郷土芸能(白太鼓踊り、扇踊り、棒踊り)発表が行われ、山江村の踊りの歴史を思い出す機会となりました。

続いて陸上自衛隊第8音楽隊による演奏、さらに万江みどりショーと続き、息もつかせないショーに会場はさらにヒートアップ!!

そして第2回の福引大会。午前中より商品数も多く豪華になったこともあり会場の期待が膨らみ、当選者として名前を呼ばれると体全部で喜びを表現する人がいたり、大いに賑わいました。

その後、福引に当選しなかった人ががっかりさせまいと、JA青壮年部による紅白餅投げが行われました。そして、会場のボルテージが最高潮に達し、待ちに待った芸能ショーが始ま



りました。最初のチンドン屋の登場で会場は沸き、ちびっこ舞踊になると、ちびっこの踊りのすばらしさに会場からは感激の声があがりました。

三沢あけみによる歌謡ショーが始まるころには5,000人の来場者が集まり、トークを交えた歌謡ショーに、会場はとりことなりました。

最後に農産物等出品物の即売会が行われ、産業振興まつりは盛会に終了しました。各団体の出店も、好天に恵ま

れたおかげで上々だったようです。「ふるさとを愛する1人ひとりの連帯意識や語らいを村づくり」に反映している産業振興まつり。今後の村づくりへの大きな活力となったのではないのでしょうか。

表彰者、大会の入賞者及び出品物の入賞者は次のとおりです。



第23回やまえ産業振興まつり各種大会入賞者

●ゲートボール

優勝	一丸
2位	東浦A
3位	東浦B

●球磨拳(団体)

優勝	12区
2位	14区
3位	11区

●球磨拳(個人)

優勝	中村 清喜
2位	横山 守
3位	橋本 敦行

第23回 やまえ産業振興まつり 出品物入賞者

○内の数字は行政区

品名	1等賞	2等賞	3等賞	品名	1等賞	2等賞	3等賞
玄米	⑫谷口 義信	④尾方 正志	⑨上杉 主税	ほうれん草	②白川 正義	①上村 一子	⑦別府 共子
大豆	⑩西 セイ子			ブロッコリー		①上村 一子	
小豆	⑬赤坂美都子	⑦久保田艶子		その他の葉菜		⑦久保田艶子 (チンゲンサイ) ⑦片岡 文代(水菜) ⑩若本 弘江(といも)	
落花生	④三宅スキノ			生しいたけ	⑨東 フジ子	⑮富岡キミ子	⑪小西 次義
サンド豆	⑩桐木カツ子			その他の林産物	⑮桑原ヤエ子 (干ぜんまい)	⑮橋本 安子 (干しいたけ)	⑭入口 幸子 (干たけのこ)
そら豆	⑦中村 洋子			乾草・サイレージ			①勝山 幸人 ③吉村 三男
ささげ豆	⑥土本 節子	⑭北野ユリ子	②植萱 正孝	手芸・工芸品	⑩前田 義人 ⑤JA女性部	⑪前田 清實	⑦岩本 妙子
栗	⑭谷口 剛	⑬養田 陽子	①勝原星四郎 ②佐々木健次郎 ⑩前田ツユ子	珍 品			②横山 皖堅 (麻)
柿	⑪大平 止	⑮梅本 幸子	⑭和泉 敬子 ⑮富岡キミ子	味 噌		⑪大平 千鶴	
ゆ ず	④田口フサエ	⑫萩原ナミ子 ⑫恒松 幸	⑭丸山キリ子 ⑧前田 恒由	漬 物	②手石方ツユ子 (ウリの粕漬)		⑭中村ヒロ子 (ウリの粕漬)
甘 藷	④城山サワ子	⑦山江保育園 ⑧東 道敏	⑧前田 恒由	ゆずこしょう	⑫村山ナナエ	⑪東 カツ子	
馬鈴薯	⑦久保田艶子			梅 干	⑫小崎ヨシ子	④犬童ケサ子	⑪大平ミヤ子
しょうが	①迫田 洋子	⑨前田子ヨカ	①迫田ミサエ	こんにやく	⑪西 ミツヨ		
里芋	⑨桑原 富枝	⑩田島 貞子	⑩東 キサ子	果 実 酒	⑮一三三子	⑪山北 繁子	⑫中村工ミ子 ④米良カズ子
山芋	⑧福田 定子		⑪三川 時則	栗 加 工 品	⑮橋本キヌ子	⑭福山 洋子	⑭豊永 和子
ご ぼ う		⑧東 けさ子		その他の加工品			⑫森田孝行 (あおし柿)
大 根	⑪岩山 二美	⑤藤野三千男	⑭豊永アヤ子				
人 参	⑨稲留 康子	②吉田フジ子					
その他の根菜			⑧吉田 和周 (たまねぎ)				
白 菜	⑤藤田 豊	⑧東 サワ子	⑤宮原 照				
キャベツ	⑤杉松 隆						
ネ ギ	⑩林田二三子						



古き良き伝統と文化の継承
かちやり豊かな地域へ

第8区長

古賀 宗博さん

このコーナーは、山江村でいろんな事に頑張っている「人」を紹介していくものです。今月は、第8区長 古賀 宗博さんにインタビューしました。



赤坂さん宅の石倉

（聞き手まず、8区の紹介をお願いします。）

古賀 8区は106戸の世帯で住民は401人です。村内16区の中では世帯数で3位、人口は一番多い地区です。古くからある小山田地区と新しい北永シ切地区からなり、山田小学校に隣接した、のどかな田園地域といえます。

最近のシカやイノシシ出没が、のどかな田舎の風物詩とはいえず、農家への被害も甚大で悩みの一つとなっているようです。

私は山江村の魅力に惹かれ、ここに居を構えて20年になりましたが、8区には信仰心の厚い方々が多く、悠久の歴史と伝統の息吹く心豊かな地域であることに大変魅力を感じております。質素で素朴な伝統を守りつつも、現在、「小山田わかもん会」

のリーダーシップのもとに活気ある地域づくりが推進されています。そして、小山田と北永シ切団地の皆さんの若さ溢れる自治会活動が相まって、8区全体のパワーの源となっております。（聞き手）8区の自慢はどのよう

なところでしょうか？
古賀 純真な子供たちの健やかで元気な姿があること。これは何よりの魅力ですし、自慢するところ

です。
それから、「隠れ念仏」に由来する各種の行事や遺物が多くあります。その深層の精神は、悠久の時を経て、この地区に脈々と受け継がれてきております。「火の祈祷」や「地藏講」「お伊勢講」等の祭事は、旧暦により毎年執り行われ、信仰の深さ・尊さをうかがい知ることが出来ます。

また、「小山田大王神社」や「高塚さん（頭の神様）」も信仰の対象とされ、地域住民に深く愛されています。

それから、数戸の古い石倉が存在し、中でも赤坂家の石倉は国指定の文化財に指定されています。また、若っかもん会の肝いりで近年誕生しました「小山田大王神社夏祭り」は、新しい地域づくりの活力源となり、今や地域の伝統行事となっています。

PROFILE

古賀 宗博（こが むねひろ）

山田小山田地区住人 第8区長

趣味：陶芸
（皿や花瓶など）



そして、元気な高齢者グループによります菜園経営も自慢の一つと言えます。

（聞き手）区長さんの抱負をお聞かせ下さい。

古賀 兼務している公民館分館長としての職務に魅力があります。少しでも地域の発展に貢献できる活動ができればと思っています。

今、役員会では地区独自の「小山田カレンダー」の作成を企画しています。この取り組みが、地域の個性の発揮となって、家庭教育の活性化に寄与し、子供たちの豊かな可能性を喚起するきっかけになればと思っています。
カレンダーの内容は、子供たちの描いた絵を中心に構成し、小山田の行事、村や学校の行事、それから家庭教育標語等を盛り込みます。現在、役員全員で取り組んでいるところです。

「初めての中学生議会」

中学生議員14人一般質問

山江中学校の中学生議会が、10月20日午後2時から、村議会議場で開催された。

今回の中学生議会は、山江村では初めて開催されたもので、総合的な学習の時間「みらい」で初めて取り組み、村政への理解を深めるとともに、高校、社会へと旅立つ生徒に地方自治を学ばせることが狙い。

当日は、選抜された三年生議員14人が村執行部に対し一般質問するとあって、傍聴席には二年生と三年生、教職員、村議や村民の方で満杯となった。

まず、山口太廣議長が「ただいまから平成17年10月山江村中学生議会を開会します」と宣言し開会。14人の議員が一人一人登壇し企業誘致、



一般質問をする中学生議員

過疎化対策インターネット基盤整備など、執行部へ質問した。

質問を受けて、内山村長をはじめ各担当課長らが、他市町村との比較や数字などを具体的に用いて、わかり易く丁寧な回答し、午後4時半すぎに閉会した。

3年生学年主任の岩坂先生は、「生徒達にとってもプラスになる。こういう機会がなければ、なかなか議場にも入ることもないし村政にふれることもないと思う。打ち合わせからリハーサル、議会当日まで教育委員会をはじめ議会事務局には大変お世話になり感謝いたします」とお礼を述べられた。

議長と議員は次のとおり

議長	山口 太廣	片岡 良平
議員	山本 翔太	
	久保山慧美	大平 美保
	山下 智也	久保山千恵
	犬童 博信	深川 愛絵
	上村 佳生	田山 誠也
	松本麻衣子	岡本 優希
	内田 宙斗	中村 瑞枝
	犬童 仁美	谷川 真由

県下一斉

保育所ボランティア活動の日

熊本県では「第14回全国ボランティアフェスティバル火の国くまもと」の開催を記念して、毎年10月に、県下の保育所が一斉にボランティア活動を行い、幼児の時期より地域に奉仕することの重要性を認識することを目的とした「熊本県保育所ボランティア活動の日」を設けました。

この一環として、村内では章鹿倉保育園と山江保育園の児童たちが、それぞれ18日と20日に各保育所から



山江保育園



章鹿倉保育園



ゴミ拾いをする山江保育園児たち

役場周辺までの道を歩きながら、ゴミ拾いのボランティア活動を実施し、村内の美化に一役買いました。

山江グリーンツーリズム さつまいも収穫体験

10月30日、三川時則さん、東照也さん、坂口昭二さん達が栽培する山田新層の共同畑で、「さつまいも収穫体験」が行われました。体験料は家族で2,000円。参加者は午前10時に現地に集合し、クワや手で芋を傷つけないよ



うに、慎重に収穫していただきました。小学生がクワを使用する場合はクワで芋を切ってしまう場面もちらほら。当日はスタ

ッフとして番慶地域の応援者が参加し、さつまいもを使った料理が振舞われ、天ぷら、チップス、混ぜご飯、ダゴ汁、まんじゅうとさつまいものフルコースに参加者は大満足。収穫した約40kgのさつまいもを笑顔で持帰られました。

三川さん、東さん、坂口さん3人は遊休農地の解消と、農業による地域活性化を図るため、今後もこのような活動を行っていききたいとのことでした。

山江グリーンツーリズム研究会では12月10日(土)にも「石臼をつかった昔ながらの豆腐づくり体験」と「リースづくり体験」を計画しています。

作業道水無線生コン舗装完了!!



平成17年10月14日に水無地区の生コン舗装を中竹重信さんから地権者参加のもと行いました。生コン舗装事業は、村内の農作業道を舗

装する目的で毎年行っており、原材料(生コン代)を村が全額補助し、舗装作業は住民の手によって行うものです。

作業が終わった後、「舗装を行ったことで、林業作業が行い易くなりま

『かがやくわたし あなたに
一番みてほしい』

「くまもと教育の日」標語の部

最優秀賞 山田小4年東尚美さん

平成17年、熊本県は教育の重要性について県民の理解を深めまた、学校、地域社会が一体となった連携・協力し、互いの教育力を高めるとともに、教育関係者がその責務の重大さを自覚し、新たな思いで教育に取り組む契機とするため、11月1日を「くまもと教育の日」を制定しました。制定に伴い広くその趣旨を理解するよう、県内の小中学校児童生徒や保護者へ標語、

ポスターの募集がありました。応募総数421点の中から、最優秀賞として、山田小4年東尚美さんの標語が選ばれました。

11月1日、熊本県立劇場で記念式典があり、柿塚県教育長より表彰状が贈られました。

横瀬山田小校長は、「とても純粋で素直な作品であり心があたたまる。最優秀賞をいただくことができ、全児童及び教職員大変喜んで

います。」と感激されていました。これを受けて、村教育委員会は、「村内の学校から最優秀賞をいただくことができ大変名誉で誇りに思っています。今後、村内の小中学校児童生徒が、色々な活動に対し自信が付き、やる気が期待できる。」また、山田小学校玄関フロアー内に標語の看板を設置し、今後、村教育振興等にも活用していきたいと考えています。



山江村文化協会設立

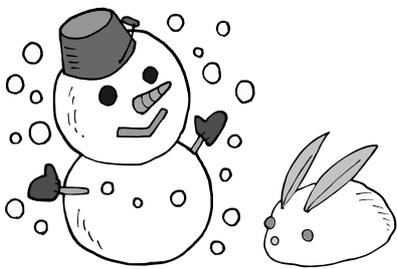
平成17年10月18日（火）山江村農
村環境改善センターにおいて山江村
文化協会の設立総会が開催されまし
た。

設立総会に先立ち「本日は山江村
文化協会設立という歴史的な1日で
ある。地域文化の振興と村づくりに
頑張ってください。」と村長の挨拶が
ありました。

議事では、太極拳の西英宣氏を議
長に会則の制定、役員選出、事業計
画、平成17年度予算等が可決されま
した。その中で初代会長に藤田博司
氏、副会長に山井治人氏と城子サダ
子氏が選出されました。

今後、各部が文化活動を通して交
流の輪を広げていくことにしました。

文化協会では会員を募集していま
す。村内に拠点を置き活
動する文化団体又は個人
で、入会を希望される方
は文化協会事務局（教育
委員会内）にお問い合わせ
下さい。



子ども110番の家

ステッカーデザイン

この度募集していた、「子ども11
0番の家ステッカーのデザイン」の
審査会があり最優秀賞に山田小学校
5年生の田山加奈子さんの作品が選
ばれました。

現在、村内各家庭や事業所に張つ
てありますが、色あせたり、剥げ落
ちたりしているため、山江村らしい
デザインを村内各小中学校に募集し
ました。その結果、小学5、6年生
と中学2、3年生から92点の応募が
ありました。特産品のクリを題材に
した作品が多く見られましたが、内
山村長をはじめ村内学校長、教育長、
人吉警察署が審査に当たり最優秀賞
をはじめ各賞を選出しました。



入賞は次のとおり

●最優秀賞

田山加奈子（山田小5年）

●優秀賞

塩田五由美（山江中3年）
福屋 隼斗（万江小5年）

●佳作

前村宗一朗（山江中2年）
林田愛理紗（山田小6年）
橋口 朋佳（山田小6年）
広田 美沙（山田小6年）
中村 菜摘（万江小6年）
池田 綾乃（山田小5年）



思春期講演会

平成17年10月28日(金) 山江村とPTA連絡協議会共催により思春期講演会を開催しました。山江村の保健衛生課が講師を紹介しPTAが参加を呼びかけ毎年開催しております。

今回は、鹿児島県上市来小教諭の村末勇介先生を講師に迎え「いのちの土台を豊かに育む」と題して講演されました。先生は新任当初から、いのちの教育の実践と研究に取り組まれ、学校で実際やっていることや体験をもとにわかりやすく話されました。

また今回は、「くまもと教育の日」の関連事業としても位置づけされており、参加者は約80人集まり、いのちの尊さを考える有意義な講演会となりました。



平成十七年度 郡市中体連 秋季陸上大会

秋季陸上大会

平成十七年度郡市中体連秋季陸上大会は、9月27日(火)、多良木町多目的総合グラウンドで開催されました。男子19種目、女子17種目で行われ、山江中学校からは男子22名、女子22名、計44名が参加し、一生懸命競技しました。今大会では宮田裕史君が二年男子百メートルで一位、片岡良平君が代表走り幅跳びで三位と活躍してくれました。また、二年四百メートルリレーが六位、森岡小都さんが2年女子百メートルで五位、秋内明日見さんが一年八百メートルで四位に入賞しました。宮田裕史君は10月9日(日)、熊本市のKKウイングでの県大会に出場しました。



社協 — だより



悪質な訪問販売にご注意を!



「病気が絶対治ります」と健康に不安を抱えた高齢者をねらい、高額な健康食品を売りつける、悪質な訪問販売が県内で増加しています。

販売の手口として、健康食品のサンプルを突然送りつけ、後日、営業マンが訪問し、「これを飲めばガンが予防できる」など、言葉巧みに勧め、60万円分の健康食品のクレジット契約を結ばせるケースや、営業マンが電話をかけ、足腰が悪いなどと言う高齢者に対して訪問し、「〇〇に効く」と薬効を強調するほか、「飲み方を教えるから箱を開けて」と言って使用させ、そのまま売りつけるという「誘導開封」で契約させる悪質なケースが相次いでいます。

熊本県消費生活センターでは、「健康食品は効能をうたえない。

健康に関しては、まず、かかりつけの医師に相談を！」と注意を呼びかけています。

高齢者の被害が多いので、家族など周りの人が注意して見守り被害防止に努めていきましょう。

(ご相談窓口)

熊本県消費生活センター TEL 096-354-4835

(平成17年11月1日 熊日朝刊より抜粋)

山江村国民健康保険 地区別1人当り医療費（一般+退職+老人）

⑨ 1人当り医療費（上位3地区）			⑩ 1人当り医療費（上位3地区）		
1	A地区	632,541円	1	D地区	204,110円
2	B地区	549,861円	2	E地区	276,044円
3	C地区	537,817円	3	F地区	317,833円
山江村平均1人当り医療費			417,525円		
熊本県平均1人当り医療費			416,750円		

上記表は、山江村の地区別（1区～16区）1人当り医療費上位3地区です。

地区別で比較すると、最も高いA地区は632,541円となり、最も低いD地区の約3倍、山江村の平均の約1.5倍と大きく上回っております。

これらの医療費増加の原因としては、重病患者の増加に伴う、入院医療費の高騰が考えられます。

重病にならないためには、生活改善によって病気にかからない体を作ること（1次予防）がもっとも重要ですが、健康診断等による病気の早期発見・早期治療（2次予防）も重要です。健康は1次予防、2次予防を両立することによって維持されますので、年に一度は検診を受けましょう。

○国民健康保険被保険証切替について

平成17年10月は、国民健康保険被保険者証の更新となっております。

保険証の有効期限が平成17年9月30日となっているものは、切替が必要になりますので、役場保健衛生課まで手続きされますようご連絡いたします。

～サービスQ & A・介護保険制度改正編～

介護保険制度シリーズ(41)

質問：介護保険制度がかわるってほんと？

回答：今回は平成17年10月改正ことについて書きましたが、今回は平成18年4月の改正についてです。（3回シリーズ）

第1回（保険料の変更）

① 保険料段階の見直し…所得の低い人の負担能力をきめ細かく配慮した保険料設定にするため、現行の第2段階を分けて「新第2段階」を設けます。

現 行		平成18年4月から	
第1段階	本人および世帯全員が住民税非課税であって、老齢福祉年金の受給者・生活保護の受給者	第1段階	同 左
第2段階	本人および世帯全員が住民税非課税	第2段階	本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人
		第3段階	本人および世帯全員が住民税非課税であって、第2段階以外の人
第3段階	本人が住民税非課税	第4段階	同 左
第4段階	本人が住民税課税 (本人の合計所得金額が一定額未満)	第5段階	同 左
第5段階	本人が住民税課税 (本人の合計所得金額が一定額以上)	第6段階	同 左

② 徴収方法の見直し…保険料を天引きする年金の対象を遺族年金・傷害年金まで含めます。また年金から天引きとなる対象者の把握を年1回から複数回にします。

③ 介護保険が健全に運営されていくために、3年ごとに制度の見直しを行っています。それに伴い介護サービスにかかる費用などの現状を考慮して保険料額を見直し、平成18年度から3年間の保険料額を設定します。

※現在山江村でも新しい介護保険事業計画を作っています。第2回のテーマは「介護度の改正について」です。

質問お待ちしております！

住民福祉課 ☎23-3978まで。

Information
お知らせ

お知らせ

**新築住宅に熊本スギ柱材を
ブレスセント!**

熊本の気候に合った県産木材を使
いましょう。

熊本県木材協会連合会では、県内
で木造住宅を新築される方に1棟分
の乾燥スギ柱材を無償で提供する
「くまもと木の住まいづくり推進事
業」を実施します。提供する柱材は、
12cm角、または10.5cm角、長さ3
mで1戸あたり90本を上限とします。
募集戸数 第4回目 25戸
募集期間 11月28日(月)～12月9日
(金)

申込条件・方法は下記お問い合わせ
先まで

(社)熊本県木材協会連合会
☎096-3882-7919
fax 096-382-7893

「どうぞですか?」

「検察審査会」

「あなたも選ばれます!!検察審査員に」
検察審査会は、検察官が被疑者(犯
罪の嫌疑を受けている者)を裁判に
かけなかったこと(不起訴処分)の
よしあしを、国民の中からくじで選
ばれた11人の検察審査員が審査する。
それが検察審査会制度です。詳しく
は、人吉検察審査会事務局(☎231

**「ダメ。ゼッタイ。」 シンナー・覚せい剤などの乱用を
なくそう。**

薬物乱用って何?



薬物乱用とは、医薬品を治療目的以外に使用したり、シンナーなどの医療目的のない薬物を不正に使用することをいい、とても危険なことです。

たとえ一回の使用でも乱用になります。また、覚せい剤や麻薬などは、一般の人が持つことも使うことも、買ったり売ったりすることもすべて法律で禁止されています。

- 前のことが覚えていられない。
- いつもだれかにおそわれそうな気がする。(被害妄想)
- 見えないはずのものが見える。(幻覚)
- 目が見えなくなる。
- 大量に使用した場合、その人の体質によっては、死ぬこともある。

薬物をやめても、もとはもどらない!

薬物を乱用すると、やめた後でも、ストレスや飲酒といったほんの小さなきっかけで幻想や幻聴などの精神障害が再びおこります。これを「フラッシュバック」といい、薬物による害は一生続くのです。

シンナーってどんなもの?

ペンキなどを薄めて使いやすくするものです。透明な液体で、刺激のある臭いがします。



シンナーには、身体の中の油を溶かす作用と、強い麻酔作用があり、吸い続けると身体内部に様々な障害が起こってきます。

こんな甘い言葉で誘ってきます。

- 眠気がとれて、頭がすっきりするよ。
- やせるよ・・・。
- いやなことが忘れられるよ。

覚せい剤はこんなにこわい。

覚せい剤は、簡単に脳の中に入り込んで、幻覚や幻聴、被害妄想などが起こってきます。

一回でも使うと、また欲しくなり、その繰り返しで覚せい剤なしではいられなくなります。身体も心もボロボロになってしまいます。

私たちの周りには、危険な誘惑の罠がたくさんあります。薬物もその一つです。誘われても、「ダメ。ゼッタイ。」と断る勇気を持ちましょう。また、ひとりで悩まず、まわりの人や相談センターなどに相談しましょう。

シンナーや覚せい剤はこんなに危険!

- 背が伸びない。
- 食欲がなくなる。
- 肌がボロボロになる。
- 歯がとける。

<一般相談>

熊本県健康福祉部薬務課 TEL 096-381-8412
人吉保健所 TEL 22-3107

<医療相談、その他>

熊本県精神保健福祉センター TEL096-356-3629

<薬物相談・少年相談・その他>

肥後っこテレホン TEL0120-024976

おらの動き

平成17年10月10日現在

ご結婚おめでとう

宮田 淳志（北永シ切団地）・新村 夏代（錦町）

おくやみ申し上げます () は死亡日

川内ケサヨ（定彦） 柚木川内 (9/21)
西 辰子（香織） 万江井手ノ口 (9/28)
平川 良象（允之） 大川内 (9/28)

善意ありがとうございました

【香典返し】

次の方から香典返しとして、山江村社会福祉協議会に、ご寄付いただきました。

ありがとうございました。
川内定彦 平川允之

【一般寄付】

内布 力

(敬称略)

4855)までお尋ねください。

平成17年土青少年健全育成県民フォーラム開催について

熊本県では熊本県次世代育成支援行動計画により、青少年の健全育成を県内全域で進めるため、熊本県青少年育成県民会議と連携して、青少年健全育成県民フォーラムを開催し、地域でそして県民総ぐるみで青少年育成運動を進めていきます。

日時は12月3日の13時～16時です。場所は県庁地下大会議室です。大田黒浩一さんの講演や事例発表があります。詳しいことは、熊本県交通安全・青少年課(☎096-3333-2294)へお尋ねください。

パソコン講座受講生募集

働く人のパソコン講座初級コースを開催します。

その中の一般群市民の受講生を募集します。

■日程…平成18年1月、2月、3月の各土曜日のうち10日間
■時間…9時～16時(6日間)
9時～16時30分(4日間)

■会場…人吉球磨能力開発センター(旧職業訓練校) パソコン教室

■内容…初級編 ワード(文書作成)・エクセル(表計算)・インターネット

■募集人員…10名程度

■開始時間…12月1日(定員になり次第締め切ります)

■受講料…7,000円(教科書代

等、申込と同時に納入)

■問合せ・申込先…人吉球磨能力開発センター
人吉市相良町1253-1
☎2212475

平成17年度(後期)ビジネス・キャリア試験のお知らせ

ビジネス・キャリア試験は、今企業で求められている社外でも通用する職務の遂行に必要な専門的知識や実務能力を評価する試験制度です。

試験には、職務分野を140のユニットに分け、専門的知識や実務能力を評価するビジネス・キャリア・ユニット試験(ビジネス・キャリア制度修了認定試験)と、職務分野全般に求められる広範囲な専門的知識とその応用力・企画力を評価する上級レベルのビジネス・キャリア・マスター試験(ホワイトカラー職務能力評価試験)があります。

平成17年度後期試験は、次のとおり実施します。

■試験実施日
(1) ビジネス・キャリア・ユニット試験…平成18年3月4日(土)5日(日)
(2) ビジネス・キャリア・マスター試験…平成18年3月5日(日)のみ
お問い合わせ、資料ご希望の方は熊本県職業能力開発協会(総務・

開発振興課)まで

(〒862-0950 熊本市水前寺6丁目5-19) ☎096-384-1711
ホームページ <http://www.bc.jvada.or.jp/>

平成17年度第3回危険物取扱者試験

消防法第13条の5第1項の規定に基づき熊本県知事の委任に係る平成17年度第3回危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

- (1) とき 平成18年2月19日(日) 試験地 熊本市
- (2) 試験の種類
・ 乙種第4類危険物取扱者試験
・ 受験願書の請求先
- (3) 受験願書の請求先
・ (財) 消防試験研究センター熊本支部及び最寄の消防本部
- (4) 受験願書の提出先
・ (財) 消防試験研究センター熊本支部
- (〒862-0976 熊本市九品寺1丁目11番4号熊本県教育会館内)
- (5) 受付期間 平成18年1月10日(火) から1月12日(木)
- (6) くわしいことは(財) 消防試験研究センター熊本支部へ
☎096-364-5005及び
096-364-7610



くりの里やまえ



万江阿蘇神社の銀杏の木

編集後記

11月に入り、寒さもだんだん増してきていますが、皆さん風邪などひかれてないでしょうか。今年も早いもので残り1ヶ月となりました。一年間を振り返ってみると色々な出来事がありました。中でも我が家の重大ニュースは、長男が誕生したことです。

初めての子供ということもあり、生まれるまでは無事に生まれてくるだろうか不安でした。しかし、生まれてきた赤ちゃんを見たときに不安な気持ちがふっとび今までにない喜びを感じました。赤ちゃんは色々な表情をするので、見ていると飽きず、ずっと眺めていたいと思うほどです。

現在テレビでは、親による子どもへの虐待など信じられない事件が多々見受けられます。言うことを聞かないからとか原因は色々あるのですが、親は大きな心で育てていかなければならないと思います。

親も元々は赤ちゃんから生まれてきて大事に育てられてきたのです。そのことを忘れずに、私も大事に育てていきたいと思っています。(T・S)

人口と世帯

平成17年9月30日現在

()前月との比

人口	4,073人(+ 3)
男	1,927人(+ 3)
女	2,146人(± 0)
世帯数	1,239戸(- 1)

山江村役場各課直通電話番号表

各課への直通電話がごさいます。

総務課	23-3111
企画調整課	23-3112
経済課・農業委員会	23-3113
税務課	23-5692
住民福祉課	23-3978
保健衛生課	24-1700
会計課	23-3293
建設課	23-6449
議会事務局	23-3401
教育委員会	23-3604
歴史資料館	23-3665

FAX(0966)-24-5669 [総務課]

●発行日/
平成17年11月25日発行

●発行所/山江村企画調整課
〒868-8502 熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1
TEL 0966-23-3112 FAX 0966-24-5669

●ホームページ http://www.yamaemura.jp
●Eメール kikaku@yamaemura.jp
●印刷/株)協和印刷